



日本共産党文京区議会議員  
**まんだち幹夫** 通信 **週刊**  
 2012年6月1日号 No.244

# 'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

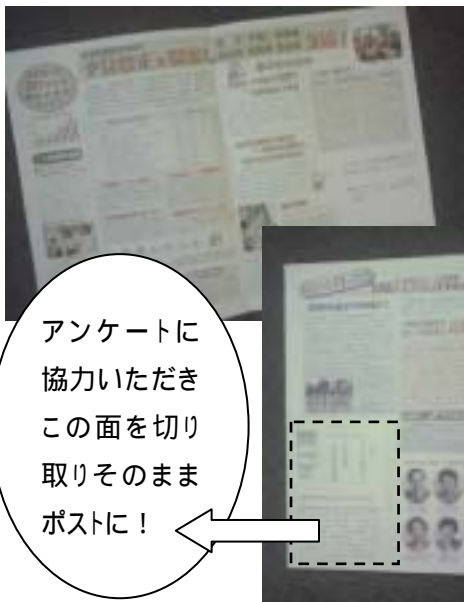
《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

区議団ニュース「みんなのまち」の返信ハガキに区民の声がぎゅっしり

**「高齢者の安心して暮らせるホームがほしい。5年後では遅すぎます。」** —70歳代女性

「消費税増税について」とんでもないことです。弱いものに追い打ちをかける税に命をかけるなんて、人間じゃない」「私たち老人は『長生きしないでください』と言われているように思いました」…今、全戸に配布中の日本共産党区議団ニュース「みんなのまち」に添付した返信ハガキに寄せられた意見の一部です。

「税と社会保障の一体改革」が国会で審議されているなか、特に消費税問題は大きな国民的関心になってきているだけに、時宜にかなったアンケートだと思っています。【文京区に取り組んでほしいこと】(複数回答)では、「介護の改善」「特養ホームの増設」「国保料



アンケートに協力いただきこの面を切り取りそのままポストに!

## 給食の放射線測定 えっ？結局のところ一回だけの測定？

これまで要望していた学校や保育園などの給食放射線測定について区は、「5、7、9、11、1、3月と6回に分けて実施」と明らかにしました。「毎月測定すべき、予算委員会での私たちの予算修正案にも入れていまいした。しかしその実は、「測定対象を6回に分ける、各施設1回測定」??とのこと。なんのことはない、年1回しかしないのです。他区では毎月実施しているところもあります。区議団の試算では毎月実施しても、年1,200万円程度でできるのに。ひきつづき求めます。

の引き下げ」が11%、「防災」が10%で「放射能対策」「保育園・育成室の増設」「緑と景観の保全」などがつづいていきます。【困っていること、区政にのぞむこと】の自由意見では、こんな深刻な声も。「収入が少くないのにお金がかかることが多い。電気料金の値上げはとても不安。現在でも冷暖房費を節約して冬もエアコンをつけなかったのに、これ以上だと生活していけない。電気代が上がるとそれに付随して食料品も上がるし、どうしたらいいか」。6月からの定例議会でもこの声を届けます。



## まんだち日誌

- 24日 午前中、区議団会議。いよいよ定例区議会の本会議質問の書き上げ時期です。まずよく議論して問題点を浮かび上がらせることが、肝心です。
- 26日 礪川小の運動会。児童数が増えて見応えがあります。騎馬戦は圧巻。俊敏な動きは、さすがに子どもです。楽しめました。
- 午後、医療生協養生会の総代会。いま世界でも生協運動が注目されています。運動をさらに大きく。
- 27日 「赤旗」読者の集金に。月一回ですが貴重な対話の時間。
- 28日 今週は庁舎内の「赤旗」配達。22階から歩いて配ると汗びっしょり。



お困りのことがありましたら、上記の電話までお気軽にご連絡ください。萬立